宮 大 地 総 第 22 号
令 和 2 年 7 月 3 1 日

関係大学長
関係大学学部長　　殿
関係機関の長

宮崎大学地域資源創成学研究科長
入　谷　貴　夫

教員公募について

拝啓　時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
この度、本研究科では大学院地域資源創成学研究科附属地域資源情報活用センターの開設及び運営にあたるコーディネーター教員を下記要領により公募することとなりました。
つきましては、関係者にお知らせ頂きたく御依頼申し上げます。

敬具

記

１．研究科の概要　ホームページ参照（ http://www.miyazaki-u.ac.jp/atrium ）

２．職種・人数　講師（地域史・民俗史資料コーディネーター）　１名

３．所　　属　大学院地域資源創成学研究科附属地域資源情報活用センター

４．採 用 時 期　令和２年１２月１日

５．専 門 分 野　民俗学

６．業 務 内 容
イ）大学院地域資源創成学研究科付属地域資源情報活用センター（以下、「地域資源情報活用センター」という。）の開設及び同センター地域史・民俗史部門における資料（宮崎県を中心とする）の収集・データベース化・資料活用に関する業務全般及びこれに関する教育・研究・社会貢献活動
ロ）担当科目（下記8）に係る教育及び研究指導
ハ）大学組織に係る管理運営

７．応 募 資 格
（1）修士の学位ないし修士の学位に相当する十分な業績を有し、かつ専門分野において業績を有する者
（2）地域史・民俗史のデータベースの構築及び運用に係る実務等の経験があること、情報データベースに関する一定の知見を有する者
（3）大学における教育、研究について熱意を有する者
（4）学芸員の資格ないしそれに相当する実績を有する者
（5）民俗学の研究業績とともに、これと連動して地域活性化と関わる研究業績や実践的な活動の経験を有する者
（6）地域資源情報活用センターのイベント・運営に関する業務全般を担うことができる者
（7）地域社会及び国際社会に積極的に関わり、学内外の関係者と協働して、教育・研究・社会貢献ができる者
（8）大学の運営・管理を担う資質や能力を有する者
（9）普通自動車第一種運転免許を取得していることが望ましい

８．担 当 科 目
地域資源情報活用センター地域史・民俗史部門の開設後に、学部・研究科（大学院）・全学基礎教育等において、民俗学の専門分野を活かした講義及び実習・演習を担当（予定）

９．労働契約期間
5年（再任可：採用から4年が経過した後に再任審査があり、再任可の場合は雇用期間の定めのない教員として更新することが可能です。）

１０．待　　遇

就業時間：原則として裁量労働制を適用（専門業務型裁量労働制により、７時間４５分働いたものとみなされます。）
休　　日：土、日、祝祭日、年末年始（１２月２９日～１月３日）
給　　与：本学職員給与規程に基づき支給
保険適用：共済保険、雇用保険、労災保険等
試用期間：採用の日から６ケ月間
※給与等に関する問い合わせ：宮崎大学企画総務部人事課　E-mail:jinjika@of.miyazaki-u.ac.jp

１１．提 出 書 類

○【様式１】履歴書
○教育研究業績書
　【様式２－１】教育上の能力に関する事項
　【様式２－２】職務上の能力に関する事項
　【様式２－３】研究業績等に関する事項
○【様式３】社会及び学会等における活動
○【様式４】大学等の組織の管理運営に関する活動（大学等の高等教育機関の勤務者（勤務経験者）を対象）
○【様式５】地域史・民俗史に関するデータベース化に関する企画提案
○【様式６】地域資源情報活用センター運営に関する抱負
○著書、学術論文等の別刷　主要なもの５編以内各２部、コピー可）
※その他、必要と認める書類等の提出を求める場合があります。
※ご提出いただいた応募書類は返却しませんので、ご承知おきください。なお、応募書類は選考資料としてのみ利用し、個人情報保護法に基づき適正に取扱います。
※各様式は、ホームページからダウンロードしてください。
（ http://www.miyazaki-u.ac.jp/atrium/community/offering/post.html）
※提出物については、印刷物とともに電子ファイル（Microsoft Excel）をCD-Rなどで提出してください。

１２．応募締切日　令和２年９月３０日（水）必着

１３．送　付　先

〒８８９－２１９２ 宮崎市学園木花台西１丁目１番地　宮崎大学地域資源創成学研究科長宛
※提出書類は、必ず「書留」とし、封筒に「教員公募（地域資源情報活用センターコーディネーター教員）関係書類在中」と朱書きしてください。

１４．選 考 方 法

イ）提出された書類により候補者を選考し（１次選考）、選考された候補者に対し、面接及びプレゼンテーション等を実施（２次選考）します。なお、必要経費（旅費・宿泊費等）は、応募者の負担となります。
ロ）本学の男女共同参画推進事業の実施を踏まえ、選考過程で同等の能力とみなされた場合は、女性を優先的に採用します。
ハ）選考結果は本人宛に通知します。
ニ）選考結果の問い合わせには応じられません。

１５．雇　用　者　国立大学法人宮崎大学長

１６．就 業 場 所　国立大学法人宮崎大学木花キャンパス（住所は１３送付先のとおり）

１７．問い合わせ先　宮崎大学地域資源創成学部教授　根岸裕孝（ねぎしひろたか）　e-mail:negishi@cc.miyazaki-u.ac.jp